令和5年9月発行



# 是附中等認

# 

















:つり 民謡流し 大会の様子(北信越大会)

見附中学校では、【「高い志」と「高め合い」で未来を切り拓き、自己肯定 感を高める生徒】の育成を目指し、〈知〉、〈徳〉、〈健〉の3分野で様々 な活動に取り組んできました。

コロナの制限も緩和され、以前のように活動ができるようになりました。 1学期の取組の様子、アンケート結果を紹介するとともに、今後とも見附中 学校の生徒たちの健やかな成長に向けて、ご協力をいただきますようお願い 申し上げます。

# く 知 >確かな学力(資質・能力)の伸長

#### 今までの取組

「見中スタンダード」やクロムスックを活用し、仲間と共に学びながら、主体的の学習する生徒を育てています。定期テスト前にはテスト計画を見直したり、自分の課題に取り組んだりする「テスタム」を行いました。

また、道徳では、未来を豊かに過ごすために、自 分事として考えることを大切してきました。



### アンケート結果

項目	1	目標値	結果	評価	グラフ
1	授業の内容が分かる、課題を理解			_	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	して取り組むことができた生徒	90%	9 1 %	Α	50.5% 40.4% 7.9%
	の割合	以上			<ul><li>■よく当てはまる</li><li>■あまり当てはまらない</li><li>■当てはまらない</li></ul>
2	授業中や放課後に、生徒同士で学び合う			_	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	ときに、自分の考えを伝えることができ	90%	96%	A	58.4% 37.4% 3.7%
	た生徒の割合	以上			<ul><li>■理解できた</li><li>■あまり理解できなかった</li><li>■理解できなかった</li></ul>
3	分からないことを解決しようと			" A	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	した生徒の割合	90%	93%		45.3% 47.7% 6.5%
		以上			■しようとした ■あまりしようとしなかった ■まったくしようとしなかった
4	授業や家庭で Chromebook を使って、情報を集め			Λ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	たり振り返りや意見交換をしたりして、自分の考	85%	93%		50.9% 42.5% 4.7%
	えを深めることができた生徒の割合	以上			<ul><li>■とても深めた</li><li>■だいたい深めた</li><li>■あまり深めなかった</li><li>■まったく深めなかった</li></ul>
5	道徳の授業中の課題を「自分自身の課題」として			^	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	とらえることで、自分自身のよりよい在り方や生	8 5 %	96%	A	58.9% 36.9% 2.8%
	き方につなげることができた生徒の割合	以上			<ul><li>■できた</li><li>■まあまあできた</li><li>■あまりできなかった</li><li>■できなかった</li></ul>
6	道徳の授業中友達の考えを聞いて「自分の考えが				0% 20% 40% 60% 80% 100%
	広がったり、変わったり、深まったり」すること	85%	95%	A	58.4% 36.9% 3.7%
	で、自分を成長させることができた生徒の割合	以上			<ul><li>■できた</li><li>■まあまあできた</li><li>■あまりできなかった</li><li>■できなかった</li></ul>

## 分析・今後の取組

どの項目も目標値より高く、A評価でした。授業の課題に対して、仲間と学び合い、解決しようとする生徒が多いことがわかります。

第3回定期テストが11月に行われます。1学期同様、「**デスタム」**や定期テスト前質問教室などを行います。家庭でもお子さんの家庭学習の様子を確認し、プラスの言葉がけをして頂ければと思います。

## く 徳 >自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

#### 今までの取組

5月に仲間のよさを認め合う「**ジマサガ」**を とおして、自己肯定感を高める活動を行いま した。

友和会スローガンは「紡(つむぐ)〜輝きを見中に、そして見附に〜」です。それを実現するために、6月の学校運営協議会では、地域の代表の方と友和会の生徒で見中生がどんなことができるかを話し合いました。その話し合いをもとに、7月の「見附スマイル活動」では、中学校区の小学校や街中でのあいさつやごみ拾いなどを行いました。



シブサガシート





学校運営協議会

#### アンケート結果

項目	1	目標値	結果	評価	グラフ
1	いじめを許さない生徒の割合	100%	99%	В	0% 20% 40% 60% 80% 100% 0.9% 82.2% 16.4% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 単ではまらない 単ではまらない
2	自分らしさを肯定的に自覚する 生徒の割合	90%	89%	В	0% 20% 40% 60% 80% 100% 49.1% 39.7% 9.3% 1.9% ■ とても思う ■ まあまあ思う ■ あまり思わない ■ 思わない
3	自分の住んでいる地域や見附に 愛着をもつ生徒の割合	90%	94%	A	0% 20% 40% 60% 80% 100% 51.4% 42.5% 5.1% 1.4% 5.1% 5.1% 1.4% 5.1% 5.1% 5.1% 5.1% 5.1% 5.1% 5.1% 5.1

### 分析・今後の取組

項目 1 (いじめを許さない生徒の割合)、項目 2 (自分らしさを肯定的に自覚する生徒の割合) の結果が、目標値より若干下回り、B評価でした。一方、項目 3 (自分の住んでいる地域や見附に愛着をもつ生徒の割合) はA評価でした。「**見附スマイル活動**」の効果が確実に表れています。

2学期は運動会やMMFの学校行事など、大きな行事があります。また、「**見附スマイル活動**」も行います。これらの活動の中で、自己肯定感が向上したり、人の役に立つことの喜びを感じたりすることを期待しています。ご家庭でも、お子さんの頑張る姿を応援していただければと思います。

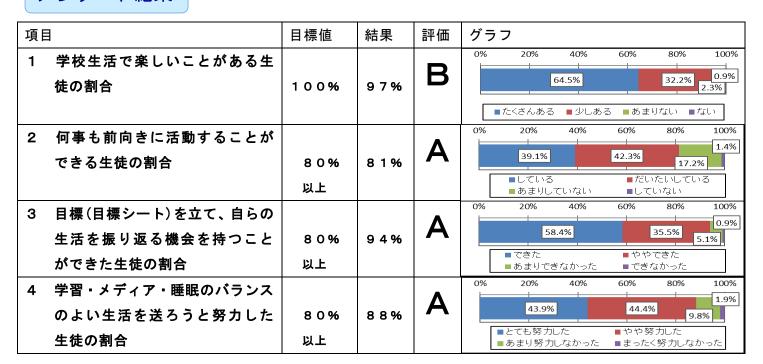
## く 健 >価値ある生活の創造

#### 今までの取組

年度初めに、「1年後になりたい自分」や「学習、他者とのかかわり、健康」についての目標を立てる「目標シート」を作成しました。学校の様々な場面でその目標を達成できたか振り返りを行いました。また、自分の生活をマネジメントする活動である「健つづ強調過間」を設定し、学習時間、メディア時間、睡眠時間を調査し、自分の生活を振り返りました。さらに、体力向上のために「体つくり講習会」、心を育てるために「リフレーミング活動」、「ストレスマネジメント集会」を行いました。



#### アンケート結果



#### 分析・今後の取組

項目1 (学校生活で楽しいことがある生徒の割合)の評価がBですが、その他の項目はAであり、取り組みの成果が表れています。2 学期も「健つづ強調過間」、「リフレーミング活動」、「ストレスマネジメント集会」、「ロー電子メディアデー」を行います。

特に、11月に行う「ロー電子メティアテー」では、家族でメディアとの付き合い方を考えつつ、家族団らんの時間を作っていただければと思います。